

# レポート剽窃問題を考える

2010年2月2日(火) 14:00~17:15  
東1号館2階1202教室  
(一橋大学 国立・東キャンパス)

## ◆ プログラム

### 開会挨拶

副学長挨拶 盛誠吾 副学長  
14:00~14:10

第1講演 江口 聡氏 (京都女子大学)  
「剽窃を未然に防ぐために」  
14:10~15:00

(15:00~15:10 休憩)

第2講演 杉光 一成氏 (金沢工業大学)  
「いわゆるコピペ・レポート問題  
——コピペ検出ソフト『コピペルナー』開発の背景」  
15:10~16:00

第3講演 山本 泰氏 (東京大学)  
「レポート剽窃問題への組織的対応」  
16:00~16:50

コメント 水岡 不二雄氏 (経済学研究科)  
16:50~17:05

質疑応答 司会 武村 知子 (言語社会研究科)  
17:05~17:15 朴澤 泰男 (大学教育研究開発センター)

### 閉会挨拶

#### 趣 旨

近年、本学でもレポートによる成績評価を行う授業科目において、学生の不正行為(剽窃、コピー・ペースト)が無視できない状況にあると指摘されるようになりました。おりしも学士課程においては2010年度入学者よりGPAが卒業要件化されることが検討されており、学生の間には成績評価のあり方についての関心が、一層高まることも予想されます。そこで、教員としてレポート剽窃問題にどう向き合うべきかについての全学的議論を行い、問題意識を共有する趣旨から、今回のFDシンポジウムは企画されました。



一橋大学 大学教育研究開発センター

<http://www.rdche.hit-u.ac.jp> / TEL:(042)580-8996 / FAX:(042)580-8997

※この講演会は大学関係者を対象としたものです。講演タイトルは変更の可能性があります。